

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービス サンライズ 新川校		
○保護者評価実施期間	2026年1月13日		～ 2026年1月30日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	27	(回答者数) 23
○従業者評価実施期間	2026年1月13日		～ 2026年1月30日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7	(回答者数) 7
○事業者向け自己評価表作成日	2026年2月 日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・多職種の職員がいるので、多様な視点での支援の検討ができ、幅広い活動アイデアがある。(チームでの支援)	・会議を行うことで偏ることなく、様々な体験ができるよう心掛けています。	・学年の幅が広いので同じ活動でのレベルの設定を行い、学年に合った活動を提供していけるようにしていきます。
2	・季節の行事を経験、体験できるような活動や、施設・工場見学等実体験を通じて理解を深めていく活動を取り入れています。(社会性の習得)	・情報の共有をしています。(LIENグループを活用し、どんなことでも、共有していく。急を要することなどはリアルタイムで共有する)	・経験や体験を通して「生きる力」を養う機会を増やしていきます。
3	・将来の自立に繋がるような活動を取り入れている。(生活スキルの向上・社会的スキルの習得)	・個別の情報共有会議を行っています。過去～現在の情報を確認、アップデートを行う。日々の変化に気づき、支援の見直しなどを行っている。	・様々な活動を通して、生活スキルや社会的スキルを習得する機会を作っています。 ・個々に応じたスモールステップの設定を行い、成功体験の積み重ねを行っています。

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・集団(小集団)での活動が多いため、個別での支援を行う機会が少ない。	・利用日数や下校時間(送迎などでスタッフの人数等)を考慮しすぎたため、個別ではなく集団活動に偏ってしまった。	・学年や特性に配慮した小集団での活動や、必要に応じた個別での活動を行っていききたい。
2	・集団で行う活動を重視しがちになっている。	・保護者から「集団行動ができるように」との声が多く重視しがちになっていた。	・保護者からの声も大切にしながら、「本人(利用児)主体」での活動を意識して企画していきます。
3	・幅広い学年の利用があるため送迎時間が重なり、新規受け入れに条件(今利用児がいる学校など)が発生してしまう。	・受け入れ条件が緩和できるよう、事業所内や上層部と検討していきます。	・高学年になる利用児が増えてくるため、家庭時間を過ごす必要性を伝え、少しずつ機会を作っていけるように保護者との連携をはかる。

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 放課後等デイサービス サンライズ 新川校

公表日 2026年2月日

利用児童数 27名

回収数 23

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応	
環境・ 体制 整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	22	1			・事業所内以外に公園や体育館等たくさん の場所で活動をしていると思う。 ・一軒家で1階、2階とあり勉強する部屋、活 動する部屋も十分にあると思います。 ・室内で様々な活動ができています。	
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	20	1		2	・日によって利用者が多いなと思う日があ る。スタッフの方が何名なのかはわからない ので何とも言えないが、大丈夫かしら？と思 うことがある。 ・職員の入替わりが激しい為そこが心配で す。 ・十分適切だと思えます。 ・少ないと感じたことはありません。	・新年度が始まる際のおたよりで職員の 紹介をしていく。入職、退職の際も同 様。
	3	生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっていると思 いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や 情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	20	2		1	・勉強をするところ、遊ぶところきちんと 分かれていてメリハリが着くようしている と思う。 ・見学に行った時、広くて清潔であり、安 全な環境だと思いました。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。 また、子ども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	22	1			・明るい空間でスッキリ整理されていると思 う。 ・十分広い空間があるので、子どもものびの び過ごせると思えます。 ・見学に行った時、広くて清潔であり、安 全な環境だと思いました。	
適切 な支 援の 提供	5	子どものことを十分に理解し、子どもの特性等に応じた専門性のある支援 が受けられていると思いますか。	22	1			・専門性も高く、十分な支援が受けれてる と思えます。 ・安心できると感じています。	
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と 合っていると思いますか。	22	1			・合っています。子どもだけでなく親にも寄り 添って支援してくださっています。 ・合っているのではないかと思います。	
	7	子どものことを十分理解し、子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分 析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されて いると思いますか。	22	1			・細かいところまで、見ていただき個別支援 計画の内容が充実しています。 ・モニタリングでの意見交換ができています 。	
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの 「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支 援」、「移行支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適 切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いま すか。	21	1		1	・とても親切に設定されています。具体的に 設定して下さることとてもわかりやすいで す。 ・モニタリングでの話を踏まえて個人にあ った支援をしていただいていると思いま す。	
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	22		1		・本当に良くやってくださっているつも感謝 しています。 ・モニタリングでの話を踏まえて個人にあ った支援をしていただいていると思いま す。	
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いま すか。	22	1			・毎回利用する度に違う活動をされているの でとても工夫されていると思う。 ・イベントや外に出て遊んだりといういろ んな行事がありとてもありがたいです。 ・いろいろな活動があると思えます。	
	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他の子どもと活動する機会 がありますか。	6	3	3	11	・参加していない日程のことはわかりませ ん。	
	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等につ いて丁寧な説明がありましたか。	23				・わかりやすく、丁寧な説明ありがとうございます。 ・丁寧に説明がありました。	
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされま したか。	23				・モニタリングの際、時間をかけて丁寧にお 話を聞くことができました。 ・丁寧な説明ありがとうございます。 ・丁寧に説明がありました。	
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニ ング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていま すか。	12	3	3	5	・参加したことがないのでわかりません。	
	15	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達 の状況について共通理解ができていると思いますか。	21	2			・LINEで連絡を取り合っているので子ども の状況は十分理解できていると思いま す。 ・送迎の際に共通理解ができるよう報告を受 けています。	

保護者への説明等	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	19	2		2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・帰宅時に当日あった出来事を教えてくださっている</li> <li>・モニタリングがあり、そこで話す機会があり家で様子や相談等お話ししている。</li> </ul>		
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	22	1			<ul style="list-style-type: none"> <li>・いつも親身になって支援をしてくださっている。</li> <li>・悩みをしっかりと受け止めていただいていると思います。</li> </ul>		
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	6	5	6	6			
	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	19	2			2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・対応してくださっています。</li> </ul>	
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	22	1				<ul style="list-style-type: none"> <li>・配慮いつもありがとうございます。</li> <li>・気にかけていただいていると思います。</li> </ul>	
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	21				2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎回利用後にはLINEで写真付きでメッセージを送ってくださっている。</li> <li>・毎月写真付きの行事予定表をもらえるのでわかりやすいです。</li> </ul>	
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	22	1				<ul style="list-style-type: none"> <li>・十分留意されていると思います。</li> <li>・写真など配慮していただいています。</li> </ul>	
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	19				4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・週1の利用のため、訓練のことはよくわからない。</li> <li>・避難訓練や交通ルールなど教えて下さり、とてもありがたいです。</li> <li>・されていると思いますが改めて確認したことがありません。</li> </ul>	
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	20				3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・週1の利用のため、訓練のことはよくわからない。</li> <li>・定期的に訓練して下さり、とてもありがたいです。</li> <li>・されていると思いますが改めて確認したことがありません。</li> </ul>	
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	20	1			2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・されていると思いますが改めて確認したことがありません。</li> </ul>	
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	20	1			2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事故等の連絡はまだないのでわからない。</li> <li>・ケガをした時、すぐに連絡があり対応していただきました。</li> </ul>	
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	23					<ul style="list-style-type: none"> <li>・喜んで利用している。</li> <li>・いつもありがとうございます。</li> <li>・先生方皆さんに感謝しています。</li> </ul>	
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	19	4				<ul style="list-style-type: none"> <li>・喜んで利用している</li> <li>・サンライズが楽しみで仕方ない様です。他の事業所を検討する気にならないです。</li> <li>・利用後は「楽しかった」と毎回言っている。いろいろな経験をさせていただいて感謝している。</li> <li>・毎回とても楽しみにしています。</li> <li>・参加できることを喜んでます。</li> </ul>	
	29	事業所の支援に満足していますか。	22	1				<ul style="list-style-type: none"> <li>・大変満足しています。感謝しかありません。</li> <li>・子どものことを良く理解してくださり支援していただいていると思います。ありがとうございます。</li> <li>・職員の方が毎回考えているいろんなことをさせていただいて、とても満足しています。</li> <li>・いつもありがとうございます。コミュニケーションを取れるように寄り添ってくださっているのもとても満足しています。</li> <li>・できることがたくさん増えて感謝しています。</li> </ul>	

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		公表日			
放課後等デイサービス サンライズ 新川校		年 月 日			
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	6	1		・利用児の学年が上がってきて体格も大きくなってきたので狭く感じる時がある。
	2 利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	7			
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	6	1		・階段に手すりがないのが危ない
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	7			
	5 必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	7			
業務改善	6 業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	7			
	7 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	7			
	8 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	7			
	9 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	7			
	10 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	7			
適切な支援	11 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	7			
	12 個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	7			
	13 放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	7			
	14 放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	7			
	15 こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	7			
	16 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	7			
	17 活動プログラムの立案をチームで行っているか。	7			

援 の 提 供	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	7		・職員同士で良さそうな活動を持ち寄り、活動会議を行い実施できるよう話し合っている。	
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	7			
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	7			
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	7			
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	7			
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	7			
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	7			
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	6	1		
	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	7			
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	6	1	・他事業所に依頼し農業体験などの機会を設けるなどしている	
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	7			
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	6	1		
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。		7	・これまで該当者がいない	・わかりません。
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	4	3		
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。		7		
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	4	3		
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	7			
35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	2	5			
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	7			
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	7			
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	7			

保護者への説明等	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	7			
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。		7		
	41	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	7			
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	7			
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	7			
	44	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	7			
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。		7		
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	7			
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	7			
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	7			
	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	7			・食物アレルギーの利用児がいない。対応する体制はある。
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	7			
	51	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	7			
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	7			
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	7			
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	6	1			